

## 夏休みの宿題

子どもたちが楽しみにしていた夏休みがやってきました。子どもたちは、その夏休みを一杯楽しんでいないかと思えます。さて、どこか家庭でもそうだとおもいますが、夏休みと言うと頭を痛めるのが、夏休みの宿題ではないでしょうか。

夏休みの宿題と言うと、最近では子どもたちの過度の負担を避けるように、配慮はなされていると思いますが、おむね次のようなものが出されているのではないのでしょうか。

- ・ 夏休みの友
- ・ 読書感想文
- ・ ドリルのなまもの
- ・ 自由研究
- ・ 工作などの自由課題

「こどもちよつと夏休みも終わりに間近になった、ある家庭のこどもを紹介したいと思います。」

母「ねえ、〇〇君。ファミコンばかりやっているけど、昼間のうちに宿題は、やつたんでしょうね。」

子「……………」

母「ちよつと、なんで黙っているの。ちよつと夏休みの友を見せてみなさい。なにこれは。少しもやっていないじゃない。先生が夏休みの前に出してくれたプリントを見せてご覧なさい。」

子「うん。ちよつとまってる。今、とつてくるから……………」はい、これ、プリント。」

母「うーんと。工作はやつたの。なに、半分しかやつてないの。計算の宿題は。これ半分だけしかやつてないの。どうするの。もう明日は始業式よ。もつ、どうするの。お父さんも黙ってないで、何とか言つてください。」



ジュニアリーダー研修会より

こんな会話を毎年、夏休みの終わりになるとしている家庭はありませんか。では、その状況を打開して行くためには、どんな工夫が必要なのでしょう。

まず一つめは、子どもたちの好きな宿題からやらせてみてはいかがでしょうか。どうも苦手なものは取っつきにくいものです。これは大人でも同じですよ。夏休みの友も虫食いになってしまっています。何にもやっていない状態よりはずっと進歩がありますね。

次には、どうしてもできないものがでてきます。そんなときに良く言うのは、「教科書を見てやつてご覧なさい」という言葉です。しかし、子どもは、苦手なものは教科書を見ても、どこを見てやればいいのかわからないのです。だからこそ「苦手」なのではないのでしょうか。

では、そんな時はどうすればいいのでしょうか。そんな時は、家庭の方が、子どもたちと一緒に宿

題をやつてあげてください。もう何年も前にやつたことなので、忘れてしまつていて、自信がないかも知れませんが、人生の先輩の知識をフルに生かして、宿題をやつてみてはいかがでしょうか。子どもたちはそんな面からも、父母の方々に尊敬するのではないのでしょうか。

それでは、子どもたちの力にならないとおっしゃる方もいるかも知れませんが、その通りです。全てを父母の方々がやつてしまつては子どもたちの力になりません。仕上げを子どもたちなりにやらせるのです。父母の方々が色々サポートして、最後の仕上げを子どもたちにやらせてみてはいかがでしょうか。そうすれば、子どもたちも「自分もやつたんだ」という成就感も生まれるのではないのでしょうか。

今年の夏休みの終わりは、いつもの会話をなくしたい、とお考えの家庭は、実践してみてもいいのではないでしょうか。

## ボーイスカウト 都留第1団新隊員募集

- ビーバースカウト (幼・保年長児、小1年男子) 10名
- カブスカウト (小2年・3年・4年男子) 10名
- ボーイスカウト (小5年・6年、中1年・2年男子) 若干名

今年度から新制度で9月が入隊・進級期となりました。遊びや野外活動の中で創造力を伸ばし社会性を養い身体を鍛えます。元気な仲間が君を待っています。

問合先 ボーイスカウト団委員長 君田久芳 ☎ (43) 2256

申込締切 8月30日(土)

## 環境フェアが 開催されます

山梨県では、環境にやさしい暮らし方を紹介するため、富士北麓公園で、「環境フェア」を開催します。

日時 8月2日(土)～10日(日)

午前10時から午後5時

場所 富士北麓公園

山梨県環境科学研究所

内容

大生命展

(NHKスペシャル「生命」より)

クリーンエネルギーカー

展示コーナー

エコカー体験コーナー

やまなしうまいもの市

まんぶく屋台村

フリーマーケット

やまなし地球環境映像祭

富士山自然体験スクール

環境クイズ大会など

○来場者に、豪華な景品の当たる抽選会を、毎日実施しています。

## 市民俳句教室

俳句の「いろは」から勉強する入門講座です。きっとあなたの新しい人生がひらけてきます。

第一回俳句教室

日時 8月10日(日)午後1時30分

場所 文化会館3階

問合 都留俳句連盟会長

松川樹海

☎ (45) 2175

会場周辺は大変混雑が予想されますので、マイカーでの来場は極力控え、ご来場は、できるだけ公共交通機関(JR、富士急行線、甲府駅前からの路線バス等)をご利用ください。

・富士急行「河口湖駅」からシャトルバスが期間中毎日運行されています。

・なお、別に会場と周辺の観光地を巡るバスツアーも計画されています。

問合先 ☎ 0555(23)7255

問合先 実行委員会事務局 (県環境活動推進課内) ☎ 05552(23)1503